



いま、あの「ゴツポラ」が贈る愛の物語。

唄っていますか  
あなたの心。  
忘れていませんか  
大切なひとを。

FRANK ROYAL COVIELLA presents "ONE FROM THE HEART"  
Produced by FRANK ROYAL COVIELLA and JAMES H. BROWN  
Screenplay by ADRIAN KOPPELMAN and JAMES H. BROWN  
Directed by FRANCIS FORD COPPOLA  
A NATIONAL GEOPOLITICAL FILM CENTER PRODUCTION  
A NATIONAL ENDOWMENT FOR THE ARTS PRODUCTION  
CASTING BY JANE WOODS  
COSTUME DESIGNER: JANE WOODS  
EDITED BY JANE WOODS  
MUSIC BY TOM SAWYER  
EXECUTIVE PRODUCERS: JANE WOODS, FRANK ROYAL COVIELLA  
PRODUCED BY FRANK ROYAL COVIELLA

「ゴッドファーザー」「地獄の黙示録」の  
フランシス・コッポラ監督作品

# ワン フロム・ザ ハート

カラー作品/アメリカ映画/東宝東和提供 TOWA

フレデリック・フォレスト  
ナスターシャ・キンスキー  
テリー・ガー/ラウル・ジュリア  
4ch立体音響/ドルビー・ステレオ方式  
DOLBY STEREO  
SELECTED THEATRES

製作 グレー・フレデリック・ソーン/フレッド・ローズ ● 特殊視覚効果 ロバート・スウォース ● 衣裳デザイン/ルース・モーリー ● 音楽/作曲/トム・ウェイツ ● 歌/クリスタル・ゲイル/トム・ウェイツ ● 撮影/ビッドリアン/ストラロ(セントラシ) CBSソニー



# One from the heart

## ♥コッポラはラブ・ストーリーにも魔法をかけた!

『ゴッドファーザー』『地獄の黙示録』と新作を発表するたびに、その衝撃的な映像で全世界を揺さぶり続ける巨匠フランシス・コッポラ。

『ワン・フロム・ザ・ハート』は、彼が最新の映像技術を駆使して創りあげた現代の《愛の物語》である。"かつて見たことのない映像"と絶賛された画面は《エレクトロニック・シネマ》とコッポラが名付けたビデオ・システムから生み出された。眩いばかりの輝きに彩られて、ロマンティックでスイートな2組の愛の姿が浮かびあがる。映像の魔術師コッポラによっていまラブ・ストーリーは華麗な変貌を遂げた――。

主演は『テス』のナスターシャ・キンスキー、フレデリック・フォレスト、テリー・ガー。撮影は『レッズ』でアカデミー撮影賞に輝いたピットリオ・ストラロがあたっている。

## ♥愛に触れて、美少女はいま、一人の女になる。

『テス』でその神秘的な美しさを披露したヨーロッパ最高の美少女ナスターシャ・キンスキー。巨匠コッポラ、そして『ワン・フロム・ザ・ハート』との出会いによって、彼女のエキゾチックな魅力は輝きを増し、いま、美少女は息を呑むほど美しい女になった。気高いロマンの香りを漂わせて、ナスターシャの夏がやってくる。

## ♥きらめく愛の世界を歌う 全米最高のデュエット。

全篇を彩るのは、アメリカ音楽界の異才《夜と酒と煙草の匂う男》トム・ウェイツの華麗な音楽。彼ハスキーでセクシーな声が男心を甘く歌いあげ、日本にもファンの多いグラミー賞歌手クリスタル・ゲイルが女心を切なくささやく。2度とは出来ないこの最高のデュエットによって、観る者を深い陶酔の世界へと誘う。

## ♥F・コッポラの冒険に 全米マスコミが絶賛!

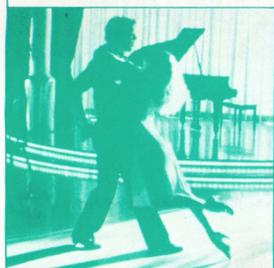
■映画界の大魔術師F・コッポラ、華々しい方法で、愛を一瞥する。  
(ニューヨーク・タイムズ)

■『ワン・フロム・ザ・ハート』は、私がここ数年間に見た最も完璧に近い映画である。  
(ロサンゼルス・ウィークリー)

■『ワン・フロム・ザ・ハート』は非常に大胆で、あなたを視覚的にぼう然とさせて、息を呑ませる。  
(ロサンゼルス・タイムズ)

■コッポラの新作は、感覚的で、華やかで、夢のようで、バロック的である。  
(ニューズ・ウィーク誌)

■コッポラは、この映画において想像力の限りをつくしたセットと、トム・ウェイツのブルージ的な音楽と、流されてゆくようなオーバー・ラップの映像を結びつけた。  
(タイム・マガジン誌)



フランシス・コッポラ監督作品

# ワン フロム・ザ ハート

カラー作品/アメリカ映画/東宝東和提供




輝く愛に 彩られて

8月14日(土)よりロードショー

歌舞伎町・コマ劇場前  
新宿 グランドオデオン (202) 0141